



たかせ

No. 6 令和2年5月29日 保護者地域の声を学校へ

心ひとつに 運動会 (合同体育)

6年生のベストパフォーマンスに感謝です！

6年生にとっては、最後の運動会。開校5年目の節目のリーダーとして、全力で競技することはもちろんのことですが、下級生を引っ張ることにも全力で取り組んでほしいと今年度のスタートから期待していました。運動会の全体練習と予行を見て感じたことは…下級生の面倒を丁寧にしてくれる心優しき6年生は、全体の場ではやや恥ずかしさが出てしまうかなということでした。秘めた力を外に出してもらうために、学級担任の鈴木章先生を通して、運動会当日に6年生にやってほしい「ミッション」をひとつお願いしました。「組の勢いを付けるためにも、運動会全体に勢いを付けるためにも、移動する時などに、6年生がまず声を上げてほしい！」ということです。…果たして6年生はこのミッションをクリアし、全校のリーダーへとワンステップ進んでくれるか…期待して運動会を待っていました。しかしながら、運動会は3回の延期（こういう場合は、校長の日頃の行いが天気を決めると相場は決まっております…たかせっ子の皆さんごめんなさい。）をすることとなり、6年生にとっては、ミッションクリアにはもどかしい…モチベーション維持には難しいことだったと思います。

そんな中での5月28日（木）に合同体育という形での運動会。ついにグラウンドで行うこととなりました。ミッションのクリアは果たされるのか…下級生はどんな動きをするものか…。ドキドキの中で見守っていると…開会式を行うための控え場所からの移動時に、6年生のリーダーから「〇組！行くぞー！」との声が各組から上がり、そのつど周りの6年生からも「オー！」という勢いのある声が響きました。そしてそれに引っ張られるように、1年生から5年生も「オー！」との声が出て、運動会モードが加速していったのでした。ヤッター！「徒競走・上学年下学年リレー・サッカーリレー」のみの種目内容が縮小された運動会でありましたが、6年生のベストパフォーマンスのおかげで、色別対抗リレーでもみんな一生懸命応援することができ、みんな気持ちよく運動会を楽しむことができました。心優しき6年生が「下級生を引っ張るんだ！」という思いを、かけ声をかけることで体現してくれたことがとてもうれしく思いました。人前でやることの恥ずかしさを乗り越えた姿にひとつ「人としてのたくましさ」が見られたと思います。この後もリーダーとしての自負をもって頑張してほしいと思います。ありがとう！6年生のみんな！



1年宮田さんと6年小坂さんの誓いの言葉



【閉会式 児童代表あいさつ】

今年の運動会テーマは、「64人の心をひとつに もえる かがやけ高瀬っ子！」でした。このテーマを達成させるために、64人一人一人が一生懸命頑張ってきました。

1年生の皆さん、初めての運動会は、楽しかったですか。どの色も一致団結し、練習の成果を発揮することができたと思います。そして、みんなが輝くことができた運動会でした。



これまでの運動会で学んだことをこれからの学校生活に生かしていきましょう。

全校花植え

運動会終了後、全校で花植えを行いました。玄関前の学校花壇に、6年生と1年生、5年

生と2年生、4年生と3年生が一緒になって、サルビア・ガザニア・ペチュニアの花を植えました。きれいな花が、たくさんのお客さんを今年も気持ちよく迎えてくれるものと思います。みなさん、お疲れ様でした。



【校長あいさつ】

今日みんなで植える3つの花言葉を調べてみましたが、一つの花にいろいろな花言葉がありました。そこで、私が、たかせっ子の印象や願いをこめて、たくさんある花言葉の中から次の言葉を選んでみました。一番手前の赤いサルビアは、見た目通りの「燃える思い」です。真ん中のガザニアは、勲章のような花をしていることから「あなたを誇りに思う」というのがありましたので、それにします。一番外側のペチュニアは色が明るく、花びらもひらひらしているところから「あなたと一緒に心がゆっくりする」というのがありましたので、それに決定します。

結果、「燃える思い」をもって「あなたを誇りに思い」、そして「心がゆっくりするあなたとこれからもずっと一緒にいたい」という思いを、この学校花壇に込めます。（29日の朝に、早速水やりしてくれる人がおりました。ありがとう！）

